

こ ん に ち は 、 小 川 あ き ら で す 。

きらきら通信

春号

2013.4月

議会報告

H25年度から3会期制へ

平成25年度予算決定！

6663億8700万円

議員の報酬削減

放射能対策特別委員会

群馬県放射線マップ

文教警察常任委員会

総合型地域スポーツクラブについて

特別支援教育について

群馬県議会議員

リベラル群馬

例年よりも早い桜の開花を迎え、新しい季節が始まりました。華やかなピンク色の桜を見ていると、なんだか気持ちも明るくなりますよね！ 4月から新社会人、新入生となる方も多いと思いますが、入社3年目、10年目の社会人にとっても、退職を迎えた方にとっても、新しい気持ちで、新しいことを始めるチャンスでもあります。小さな変化を積極的に起こすことが、日々の輝きや、日本の元気につながると信じています★

議会報告

2月定例県議会が2月18日～3月19日の会期で開催されました。今議会では、国の緊急経済対策補正予算に関連して、平成24年度の公共事業費424億(2月18日提出分) + 24億(3月19日提出分)の一般会計補正予算を可決するとともに、「**地域を支え、経済・社会活動を支える人づくり**」「**誰もが安全で安心できる暮らしづくり**」「**恵まれた立地条件を活かした産業活力の向上・社会基盤づくり**」を目標とした6663億8700万円の平成25年度当初予算を成立させました。また、議員立法による「群馬県スポーツ振興条例」「群馬県歯科口腔保健の推進に関する条例」が制定されました。

H25年度から3会期制へ

「会期を減らして、仕事をする期間が少なくなるの?」というお問い合わせをいただきました。そうではありません。3会期制へ移行するのは、逆に会期を長くしていこうというもの。今までは5月議会、9月議会、11月議会、2月議会と行っていたところ、このうち9月議会と11月議会の間を繋げて会期を伸ばす予定です。これにより、今までよりも、決算審査や議案審査に時間をかけることができます。昨年9月の地方自治法の改正で通年議会が認められたことから、将来的には通年議会を目指すもの。通年議会になれば、知事の専決処分を減らして、議会のチェック機能を高めることができ、議長がいつでも本会議を召集できるようになります。

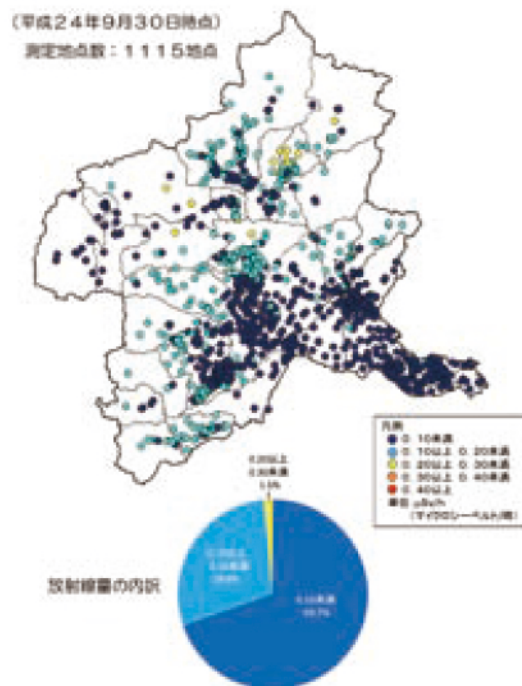
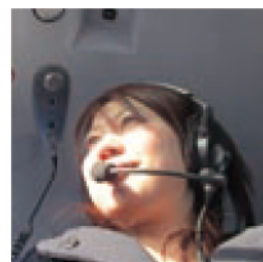
議員の報酬削減

厳しい財政状況を踏まえ、議員報酬の削減率を拡大することになりました。議長は現行の10%→12%へ、副議長は8%→10%、その他の議員は5%→8%の削減率となります。

放射能対策特別委員会

群馬県放射線マップ

群馬県放射線マップが県HPで公開されました。平成23年9月時点と平成24年9月時点を比較して、どのくらい線量が減ったかを確認することができます。



現在放射性汚染廃棄物(指定廃棄物)の管理について

現在、指定廃棄物は、フレコンバッグに入れられて保管されています。フレコンバッグの耐用年数は、1年～3年といわれていますが、既に震災から2年が経過し、保管状況によってはバッグの劣化が早まることから、指定廃棄物の保管状況の確認と、適切な管理方法



の検討を要望しました。六ヶ所村の最終処分場では、低線量の放射性廃棄物を、ドラム缶に入れて、コンクリート詰めにし、最終的に土で覆うという処理をしています。群馬県でも同じような保管方法を検討すべきだと思います。

学校や公園等の公共施設における 除染作業の進捗状況について

群馬県の除染作業については、教育施設は、計画の対象だった23

施設のすべてで終了しているものの、公園・スポーツ施設は除染予定28施設のうち17施設(61%)、農地は53.3ヘクタール中の16.8ヘクタール(31%)、森林は6ヘクタール中の1ヘクタール(17%)の進捗状況となっています。公園やスポーツ施設は子どもたちも利用するところなので、除染が終了した施設とそうでない施設がわかるように周知をお願いしました。

文教警察常任委員会

スポーツ振興の組織再編について

来年度より、スポーツ振興部門が教育委員会から、生活文化部に移管される予定です。それにともなって、地域のスポーツ少年団に関係する方々から、「今まで学校の施設を借りていて、先生たちが窓口になってくれたけど、今度はどこがパイプ役になるのか。」という不安の声が何件も寄せられました。組織変更によって県民サービスが低下しないようにスポーツ少年団と学校とが連携して活動できるように、しっかりとしたフォローをお願いしました。しっかりとした連携をお願いしました。

総合型地域スポーツクラブについて

群馬県の総合型地域スポーツクラブについては、現在40クラブ、7200名の方が会員になっています。総合型地域スポーツクラブは、生涯スポーツの振興に役立つもので、学校の部活では一つの競技しかやらないところを、総合型ではいろいろな競技を行うところに魅力があると言われています。現在スポーツ振興センターにおいて、クラブの設立支援や、アシスタントマネージャーの養成等の支援を行っていますが、会員の会費によって運営されるクラブであるため、設立後の運営面の支援が最も求められているところです。そこで、認定クラブマネージャーの配置や、総合型地域スポーツクラブのPR等を要望しました。

特別支援教育について

特別支援学校の県立移管については、4月から伊勢崎と館林の2校が県立に移管します。伊勢崎は土地・建物の無償譲渡、館林は建物の無償譲渡・土地の無償貸与が条件となっており、残っている財産取得上の債務は各市の責任で処理することになりました。残り4校については、主として、それぞれの市が抱える債務の負担方法などがネックになっており、合意に達するまでには、まだまだ時間がかかりそうです。また、特別支援教育推進計画については、パブリックコメントを募集したところ、県立盲学校の先生や保護者、OB、関係団体などから「盲学校の名前を変更しないでほしい」「他の障がいとの併置をやめてもらいたい」といった多数の意見が寄せられました。本来であれば、計画(案)を作成するときに、一番話を聞かなければならない現場の方々から、このようなパブコメがあがってくるということは、計画作成の手続きに大きな不備があったと言わざるを得ません。今回は、パブコメを元に、計画の文言等を修正するということになりましたが、今後、県で様々な計画を策定する際には、事前に現場の声をしっかりと聞くような仕組みを作ってもらいたいと要望しました。

ひも付き補助金

今議会では、国緊急経済対策補正予算に関連して、約250億円もの公共工事費の一般会計補正予算が可決されました。地方自治体で使途を決めることのできる一括交付金ではなくて、いわゆる「ひも付き補助金」の復活です。ひも付き補助金とは、国から地方自治体に交付される補助金のうち、国が使徒を定めるもの。自治体の裁量権が制

県議会の豆知識



限され、必要性を考慮した使い方ができないうえに、政官業の癒着による利益誘導政治に陥りやすいといった問題があります。公共工事偏重の歳出構造では、将来世代に負担を先送りするばかり…。「国と地方の役割」や「税財源配分のあり方」についてしっかりと見直していく必要があります。



活動報告

主な地元活動・参加行事

(掲載の都合上、割愛させていただく場合がございます。)

- 1月15日 リベラル群馬・議員団会議／連合群馬新年の集い
- 1月18日 群馬県危機管理フェア
- 1月19日～20日 日本青年会議所京都会議
- 1月21日～22日 全国青年都道府県議会の総会／労使共同セミナー
- 1月24日 月一常任委員会
- 1月26日 後援会新年会／東地区防犯協会懇親会
- 1月27日 アメイジング・マルシェ
- 1月28日 リベラル群馬・議員算会議
- 2月 1日 県政報告会
- 2月 2日 日本青年会議所関東地区群馬ブロック協議会・会員大会
- 2月 3日 前橋田町節分祭
- 2月 7日 連合群馬議員懇談会 H25年度県予算学習会
- 前橋青年会議所第94回通年総会
- 2月10日 前橋市議会議員選挙告示
- 2月13日 リベラル群馬・議員団会議
- 2月16日 母と女性教職員の会／ペコ祭り
- 2月17日 前橋市議会議員選挙・投票日
- 2月18日 2月定例議会開会(3月19日まで)
- 2月21日 代表質問
- 2月22日 一般質問
- 2月23日 自治労シンポジウム(講師:金子勝氏)
- 2月24日 東地区卓球大会
- 2月26日 一般質問
- 2月27日 一般質問／朝日友好親善新春の集い
- 2月28日 リベラル群馬・議員団会議／ヤマダ電気 LED 実証実験セッション
- 3月 1日 文教警察常任委員会
- 3月 3日 弁天ワッセ
- 3月 4日 放射能対策特別委員会
- 3月 6日 本会議／群馬県埋蔵文化財調査事業団訪問
- 3月 7日 とんとん広場／相模屋見学
- 3月 8日 文教警察常任委員会
- 3月 9日 秘密保全法シンポジウム(群馬弁護士会)
- 3月11日 文教警察常任委員会／前橋青年会議所「防災・減災例会」
- 3月13日 放射能対策特別委員会
- 3月15日～16日 グローバルリーダー育成塾
- 3月17日 やまびこハイキング
- 3月18日 リベラル群馬・議員団会議／前橋中央倫理法人会倫理経営講演会
- 3月19日 本会議(閉会)
- 3月20日 細野剛志氏講演会
- 3月21日 群馬国際アカデミー調査／ドンレミー株式会社工場調査
- 3月22日 大利根小学校卒業式
- 3月27日 都市計画審議会／前橋工業団地造成組合事前準備
- 3月28日 前橋工業団地造成組合・総会
- 3月29日 スペシャルオリンピック群馬結成式



BLOG

akira-o.jp/blog/

GO!

ブログ
やってます!
ぜひ一度覗いて
みてください



全国若手都道府県 議会議員の会

投稿日: 2013年1月21日

今日は、全国青年都道府県議会議員の会の総会及び研修会に参加するため、福島県にやってきました。この会は、40歳までに初当選した都道府県議会議員の集まりで、党派を超えて、地域を超えての政策研鑽や情報交換等を目的とした団体です。研修では、福島大学副学長の清水修二教授より、「チェルノブイリ事故から福島へ原発事故からの復興」と題して講演していただきました。チェルノブイリの事故では、放射線の被害の9割は内部被曝だったそうです。内部被曝をなくすためには、食べ物や飲み物に注意すること、内部被曝量をチェックすることが非常に重要となります。福島でも、住民の皆さんは、警戒心をもって食べ物・飲み物に気をつけていますが、ホールボディカウンターの検査で、高い放射線量が測定された方は、野生の植物などを食していたという例があったそうです。安全基準やルールを作るのは政府ですが、それを守るのはあくまで住民。一人一人の意識も大切です。

金井東裏遺跡 『甲を着た古墳人』

投稿日: 2013年3月6日

今日は、会派の皆で、渋川の埋蔵文化財調査事業団を訪問しました。先日発見された金井東裏遺跡の『甲を着た古墳人』の調査です。甲を着た人骨が発見されるのは全国で初めてということで、3月3日から一般公開では、毎日1000人を超える人が見学に訪れており、その関心の高さが伺えます。この古墳人は、6世紀初頭の榛名山の噴火の際に、火山灰に埋もれた人骨とみられ、火山灰にパックされていたために、甲や人骨が良い状態で保存されていて、全国的

にも貴重な発見となったとのこと。今後の研究に期待が高まります! さて、この埋蔵文化財調査事業団の事務所には、発掘情報館という施設も併設されていて、貴重な文化財がたくさん展示されています。この展示数も、全国トップクラスとのこと。じっくり見るには何日もかかりそうです…。その中でも私のオスメは、なんといってもハート型土偶。ハートの形の女性像。縄文時代から受け継がれる感覚に、人類の神秘を感じます。

あの日から…

投稿日: 2013年3月11日

今日は、前橋青年会議所主催の防災・減災例会に参加しました。東海大学・地震余地研究センターの長尾教授の講演に続いて、前橋市長、群馬県警察、前橋市消防、コミュニティFMの皆様のパネルディスカッション。100名を超す自治会長の皆様にもご参加いただき、災害が起きた時にどうすべきか、何ができるかを、改めて考える良い機会となりました。奇しくも本日は、あの震災からちょうど2年。県議会でも黙祷を捧げさせていただきました。色々考えた2年間。自然の猛威のまえで、いかに人間が無力であるか。大切な人を失う悲しみ、自分の住まいやふるさとを奪われる悲しみがどれほどのものか…。被災地にも、何度も足を運びました。何もない、人のいない瓦礫の中で旗がなびく光景。大きな船や車が、ゴロゴロと転がっている光景。さびた鉄の匂い。避難所で入っていたいたったコーヒーマシンの味。思い出たびに、まだまだ涙が出そうになります。あの日のことを忘れたという人もたくさんいると思います。でも、私は、忘れたくないと思います。今度大震災が起きた時、私たちに何ができるだろうか。家族や身近な人や、仲間とともに、これからも考え続けたいと思います。

サポーター・ボランティア募集

みんなおいでよ!!

Akira OGAWA



1982年・農家の長女として誕生。
中央大学在学中に司法試験合格。
前橋地方裁判所で司法修習の後、群馬弁護士会へ登録。2011年・群馬県議会議員(リベラル群馬)。都市計画審議会。前工団委員。2012年度は文教警察常任委員会、放射能対策特別委員会に所属。

お神輿(お祭り)好きの庶民派。

政治を身近に☆体験しませんか?!

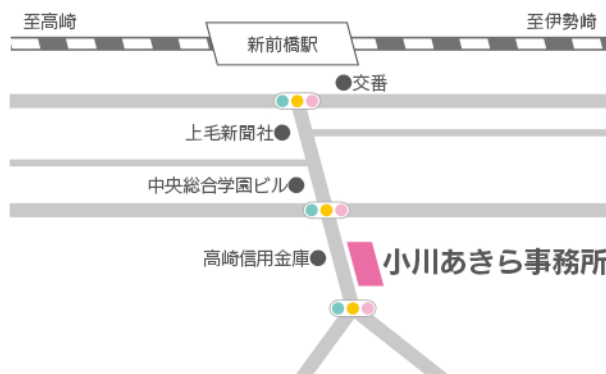


小川あきら事務所

〒371-0844 群馬県前橋市古市町 1-43-7 1F

TEL.027-255-7700 FAX.027-255-7788

URL.http://akira-o.jp Email info@akira-o.jp





平成25年度予算決定！6663億8700万円 主な予算を報告します

子供たちを応援します

- **スクールカウンセラー全校配置／2億9857万円**
全ての県立高校、公立中学校に加え、全ての公立小学校に配置されます。
- **いじめ問題対策推進／440万円**
児童生徒による主体的ないじめ防止活動（いじめ防止フォーラム・いじめ防止サミット）を実施します。
- **県立画工衛生設備改修／2億円**
県立女子高の生徒用トイレを洋式化率が50%以上になるように整備します。
- **県立学校耐震化推進／15億9000万円**
H27までに全ての県立学校の耐震化を実現します。

高齢者が活躍できる社会を作ります

- **ぐんまちょい得シニアパスポート推進／100万円**
65歳以上の方が加盟店で割引などのサービスを受けることができます。
- **介護人材確保対策／7518万円**
県独自の「ぐんま認定介護福祉士」を養成し、質の高い介護を実現します。

電源ぐんまプロジェクト

- **新エネルギー特別会計／1億円**
県有施設へ新エネルギーの導入を推進します。
- **太陽光発電／11億6831万円**
板倉ニュータウン太陽光発電所を建設、住宅用太陽光発電設備補助を継続します。

はばたけ群馬の経済戦略

- **コンベンション施設整備推進／1億6700万円**
- **上海事務所運営／1500万円**
- **6次産業化支援／330万円**
- **農畜産物輸出促進／1520万円**
- **企業誘致推進補助金／5億1400万円**
- **産業団地整備／49億155万円**

インフラにこんなに…

- **7つの交通軸／263億7485万円**
- **やんばダム関連事業／97億4581万円**

誰もが安心して働ける労働・雇用環境を作ります

- **障がい者就労サポートセンター／5625万円**
総合的な窓口を新設し、企業や就労支援機関との連携強化、障がい者の雇用促進を図ります。
- **「チャレンジウィズぐんま」／850万円**
障がい者雇用を推進するため、県庁で非常勤職員として採用します。（雇用人数5人・期間3年）
- **若者就労支援／1億2109万円**
ジョブカフェぐんま、ぐんまU・Iターンの支援を強化し、若者の就職を応援します。

医療先進県ぐんまを実現します

- **医師確保対策／3億8330万円**
- **看護師等就学資金貸与／7682万円**
- **救急・災害医療対策／4430万円**
- **がん対策／1億7400万円**
- **先端医療産業の推進／1778万円**
- **がんセンター緩和ケア病棟整備／7億1300万円**

安全な暮らしを実現します

- **防災ヘリコプターテレビ電装システム整備／1500万円**
- **消防団員確保対策／250万円**
- **子どもと女性の安全対策（ストーカー、DV対策）／1200万円**
被害者保護のため、緊急通報装置を15台拡充。
- **警察官の増員／1966万円**
群馬県の警察官の定員が、3377名→3386名（9名増員）となりました。



《群馬の家計簿》

6663億=666万3000円にたとえてみました!(10億円=1万円)

収入	支出
給料(県税)	生活費(人件費)
ボーナス	医療・介護・教育費
(地方交付税)	(扶助費)
(地方譲与税)	(補助費)
親からの仕送り	家の修繕・防災対策
(国庫支出金)	(公共事業)
銀行借入	ローン返済
(県債)	(公債費)
貯金取り崩し	その他
(基金繰入金)	(貸付・貯金など)
その他	合計
合計	ローン残高
	(県債残高)

平成25年度 県民の暮らしはこう変わります!

	項目	内容	今まで→こう変わります
子育て支援	保育所緊急整備	民間保育所の施設整備に対する補助	増改築により、保育所15箇所で合計220人の定員増
医療	がんピアサポーター派遣	県が養成したピアサポーターをがん診療連携拠点病院等に派遣	がん患者やがん経験者による相談(ピアサポート)を開始
福祉	高齢者施設整備	特別養護老人ホーム整備	9505床→9787床(県147床、市町村135床)
	難聴児補聴器購入支援	市町村が実施する軽・中度難聴児への補聴器購入事業に対する補助	購入費の一部を助成
	障害者グループホーム等整備	グループホーム・ケアホーム整備	定員1428人→定員1592人
教育	いじめ・不登校対策	スクールカウンセラー配置	小学校166校→小学校322校(全て) 中学校168校・高校64校(全て)→継続
	特別支援学校の新設	未設置地域への新設	H25みやま養護学校富岡分校開校 H26みやま養護学校藤岡分校開校予定 H27はるな養護学校吾妻分校開校予定
	特別支援学校の県立移管	市立養護学校2校が県立移管	伊勢崎市立伊勢崎養護学校→県立移管 館林市立養護学校→県立移管
	交通安全施設整備	交通安全を推進するため信号機を増設	3973基→4023基(50基増設)
その他	旅券事務権限移譲	パスポート申請交付窓口を市町村へ移譲	県の窓口と24市町村→全市町村で申請・交付(H25.10～)